

シルバー **おらお**

[題字] 満永 祥峰(正次) 会員

第69号

2021年(令和3年)
2月1日発行

自主・自立・共働・共助

働く喜び、社会参加の輪を広げよう

【発行】公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター





理事長 荒木 啓一

明けましておめでとうございます。皆様方には健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

又、昨年中はセンター運営に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は九州地方に甚大な被害をもたらした七月の豪雨・九月の大型台風等が発生し、当地方にも多くの家庭が被害に遭われましたが、皆様方には心よりお見舞い申し上げますと共に一刻も早く復興されまことを祈願致しております。

又、昨年は総理大臣の交代・アメリカ大統領の交代等有りましたが、一番の出来事は新型コロナウイルスが発生した事でしょう。

世界中に感染拡大し国内にも四月に感染拡大緊急事態宣言が発せられました。が、人から人への感染が徐々に拡大し、オリンピックの延期や感染を防ぐ為、人々の行動や飲食店等で多人数での利用制限・マスク着用・人混みに行かない等

色々の方策が講じられて全ての業種が大打撃を受けました。それにより、昨年の世相を代表する一文字に「密」が選定されました。

一方、国内は現在少子高齢社会を迎え労働力人口の不足を補う為に国内企業の定年延長や外国人労働者の雇用等実施されておりますが、一般家庭も高齢化に伴い病弱な家庭の手助けをする元気な高齢者組織のシルバー人材センターも益々重要な役目を背負っております。

しかし、当センターも設立して三十五年経過し会員の高齢化に伴い体力的衰えで年間約五十名程度の方々が退会され、発注者の方々のご要望に添えない事態が生じ、特に屋外作業「植木剪定・除草作業」等新規の発注者の方々には、一〜二ヶ月お待ち願う事も生じております。

そこで、一人でも会員増を図る為に、広報に会員募集の案内・新聞チラシ等を行っておりますので、皆様方の御協力をお願い致します。

最後に、シルバー事業の最優先課題である「安全は全てに優先する」を合言葉に安全就業を厳守して働き、無事故で就業されますと共に、皆様方のご健勝とご活躍及びご家族一同様のご多幸を祈念致します。新年の挨拶と致します。



荒尾市長 浅田 敏彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より自らの豊富な知識や経験、技能を生かした積極的な社会参加を通して、活力ある地域社会の発展に御尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、私たちを取り巻く環境は一変しました。雇用状況の悪化等に伴い、経済的な不安を抱える高齢者が増加する中、高齢者の就業機会の拡大と就業による社会参加を推進するシルバー人材センター事業への期待はますます高まっております。

また、貴センターにおかれましては、地域に密着した事業を展開しながら、働くことを通じた高齢者の社会参加の

促進をはじめとして、様々な役割を担っていただいております。

特に、コロナ禍によって働き方や生き方が見直され始めた昨今、シルバー人材センター事業によって高齢者のやりがいや生きがいを創出していただいておりますことは、活力ある地域社会を実現するうえでとても重要であり、心より敬意を表し、深く感謝いたします。

本市といたしましても、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康で暮らすことができるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

そして、皆様方と力を合わせ、令和の時代にふさわしい「人がつながり幸せをつくる快適未来都市」を目指してまいりますので、御支援・御協力 のほどよろしく願います。

結びに、会員の皆様の御健康と御多幸並びに荒尾市シルバー人材センターの今後ますますの御発展を心から祈念いたします。新春の挨拶といたします。

令和二年度 定時総会開催

定時総会経過報告

令和二年度定時総会が、6月27日(水)あ
らおシティモール内のシティホールで開
催されました。

本年度は新型コロナウイルスの影響に
より三密を避ける為、参加者を役員・地域
班長・職群班長のみに限り来賓者の御臨席
も遠慮頂きました。

理事長の挨拶後、議長に横田会員を選出
し、定款第18条の定めにより定足数の確認
が行われ、総会当日の会員数407名に対
し、出席者38名、委任状257名、合計29
5名、過半数以上で定足数を満たしている
事を確認後、議事録署名人報告・書記の任命
を行い次の議案について審議されました。

議事

第1号議案

令和元年度事業報告書について

第2号議案

令和元年度決算報告について

第3号議案

役員の報酬等及び費用に関する
規程の一部改正(案)について

報告事項として

1. 令和元年度収支補正予算について
2. 令和元年度収支計算について
3. 令和2年度事業計画について
4. 令和2年度収支予算及び資金調達
並びに設備投資の見込みについて



以上の審議を滞る事無く終え、三密の
防止・マスクの着用・手洗等の励行を確
認し福田会員の言葉で、穏やかに閉会致
しました。

理事長挨拶趣旨

本日、公益社団法人荒尾市シルバー人
材センターの令和二年度定時総会を開
催致しますが、今回は皆様方もご存知の
通り「新型コロナウイルス」の発生によ
り感染拡大防止の為、参加者を役員・
職群班長及び地域班長の皆様方に参加
頂き、一般会員の皆様方には委任状を提
出願い参加者を最小限に限定し、又、毎
年来賓として荒尾市長様はじめ多くの
方々にご臨席を賜っておりましたが、今
回はご臨席を賜っておりません。
なお、飛沫感染防止の為、私もマスク
を着用して挨拶申し上げますので、聞き
づらい点があるかと思いますが、宜しく
お願い致します。
又、会場も毎年荒尾総合文化センター

にて開催致しておりますが、開催日計
画段階に於いて会場開館の可否が不明状
態の為、当会場に於いて開催致しました。
さて、国内に於いても「新型コロナウイルス」
の感染拡大防止や経済的支援
等の問題解決に重点を置かれ、本来の少
子超高齢時代を迎え若年労働者の不足
による定年延長や外国人労働者の受入
れ等の影が薄く成っております。

一方、当センターも開設以来市民の皆
様・行政関係・企業等の温かいご支援に
より順調に発展致してまいりました。
今後、元氣な高齢者の活用として、

これまで培ってきた豊かな知識・経験・
能力等を活かし、地域に密着した臨時
的・短期的・軽易な業務を希望する発注
者に対して今後も益々重要な組織にな
ると思致します。

近年、当センターも発注者からの依頼
が多くなりましたが、当センターは設立
して今年で三十五年を迎えますが、会員
の高齢化に伴い近年毎年約五十名程度
の方が、体力的衰えで退会され慢性的な
会員不足が生じております。

このような現象は全国的なもので国
としましても発注者の要望に添えるよ
うに、会員拡充の補助金を増額され、
それを補う為に当センターも会員拡大
開拓員の採用や新聞に会員募集の折込
みチラシをお願い致しております。

最後に、皆様方の安全の就業と新型コ
ロナウイルスに感染されない事を祈願
致しますと共に、役員は勿論、皆様方
にもセンター事業運営に多大なご協力
を頂き、本日の総会がスムーズに進行致
します事をお願いし、開会の挨拶と致し
ます。

当センター荒木啓一理事
長が公益社団法人全国シル
バー人材センター事業協会
より、永年にわたる功績を表
彰されました。



傘寿のお祝い

男性 10名
女性 4名
14名の皆様
おめでとうございます

就業相談会を開催しました

於：あらおシティモール シティホール／令和2年10月8日(木)



令和3年1月5日(火)、安全祈願を野原八幡宮で行いました。今回の安全祈願は新型コロナウイルスの影響により理事長他役員のみで、今年一年の安全と健康、一日も早い新型コロナウイルスの終息を祈願致しました。

野原八幡宮にて
安全祈願

毎月
第3日曜日
にも
新入会員
説明会を
行って
います!

2021
今年の年男・年女の会員さんは
男性 19名 女性 6名
合計 25名です

公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター 会員募集

貴方も第二の人生をシルバー人材センターで過ごしませんか。

- ◆入会資格…………… 荒尾市内在住で60歳以上の健康で働く意欲のある方
- ◆入会説明会…………… 毎月 第二・第四火曜日、第三日曜日 午前10:00より(時間厳守)
- ◆センターでの就業内容… 植木手入れ・除草・大工・塗装・屋内外雑役(工場内作業等)・屋内外清掃(施設内、病院内清掃等)・調理補助・ベッドメイキング・換・障子張り替え・管理業務・筆耕・駐車場管理・家事援助(掃除、洗濯、料理等)・子育て支援(学童、子守り、産後の手伝い、沐浴等)・車の運転・事務・販売など
- ◆お問い合わせ…………… 〒864-0011 荒尾市下井手193番地1(荒尾市総合福祉センター内)
公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター TEL65-5200 FAX66-3210
センターがどんなところか、お気軽に入会説明会にお越し下さい。



平均年齢
72.2歳

会員数
約400人

契約金額
約2億円



公益社団法人 荒尾市シルバー人材センター
〒864-0011 荒尾市下井手193番地1(荒尾市総合福祉センター内)
TEL0968(65)5200 FAX0968(66)3210
E-mail arao-sc@sjc.ne.jp WEB http://www.sjc.ne.jp/arao-sc/

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年は、丑年です。
さてここで問題です。①今年の「干支」は丑年です。②今年の「十二支」は丑年です。どちらが正しいと思いますか？ 十二支と干支にはそれぞれ意味があるそうです。皆さんも一度調べてみてください。私事で申し訳ありませんが、一日が「一週間が…一年がとて早く過ぎていきます。皆さんはいかがですか？
日本は、四季豊かな気候と変わっていますが、春と秋の期間がだんだん短くなってきているように感じるシルバー世代です。
早く、コロナ禍が終息し災害が無い年でありますように願っています。
今年も、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。
広報委員一同

